

<証券コード：7208>



第41期 中間株主通信

2023年4月1日～2023年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
また平素より当社に格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社をとりまく事業環境は、半導体不足に起因した自動車生産量の停滞やエネルギー・物価高などによる製造原価の高騰など課題が未だ解決されておらず、不確実性が依然として続いています。また全世界でサステナビリティと環境への配慮が強まる中、自動車業界では電動車市場が急拡大しており、当社においてもCO₂削減を目指した事業運営を進めています。

このような事業環境のもと、当社グループの2024年3月期第2四半期売上高は、5,316百万円（対前年同四半期比706百万円増加）となりました。利益面では、営業利益229百万円（対前年同四半期比135百万円増加）、経常利益260百万円（対前年同四半期比120百万円増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益229百万円（対前年同四半期比50百万円増加）となりました。

セグメント別では、日本は、売上高3,875百万円（対前年同四半期比605百万円増加）、営業利益191百万円（対前年同四半期比146百万円増加）となりました。東南アジアは、売上高1,211百万円（対前年同四半期比122百万円増加）、営業利益55百万円（対前年同四半期比33百万円増加）、中国は、急速なEV化シフトに伴うプリー需要の減少により、売上高396百万円（対前年同四半期比14百万円減少）、営業損失36百万円（前年同四半期営業利益19百万円）となりました。

日本経済は徐々に回復の兆しを見せていますが、自動車の電動化という激しい変化には引き続き注視する必要があります。2022年10月に設立しました株式会社キーネクストでは、2023年7月よりその電動化に必要なモーターコアの生産を開始しました。当社の現主要顧客である自動車部品メーカーへの拡販を進めていきたいと考えています。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社の経営に対する深いご理解とより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 金光俊明



配当

第41期中間配当は14円50銭
第41期年間配当は29円00銭（50銭増配） 予定

当社グループの通期業績予想は、売上高10,980百万円、営業利益260百万円、経常利益300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益220百万円を見込んでいます。

2023.5,7

明石公園植栽活動を行いました

実施日：2023年5月27日（土） / 2023年7月15日（土）

当社は、公益財団法人兵庫園芸・公園協会明石公園と協働で植栽活動を続けています。

明石公園正面入り口の花壇には、夏の花・冬の花を社員やその家族で植栽していますので、お近くにお越しの際は是非ご覧ください。

2023年5月の集合写真



2023年7月の集合写真



2023.7

中小企業テクノフェアin九州2023に出展しました

出展日：2023年7月5日（水）▶ 2023年7月7日（金）

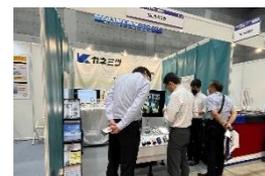
開催場所：西日本総合展示場 新館（福岡県北九州市）

中小企業テクノフェアin九州2023に出展しました。異業種もターゲットの、九州進出企業・九州進出予定企業の方に向けたPRを行いました。

展示ブース



出展時の様子



2023.7

株式会社キーネクストが生産を開始しました

2022年10月に設立した株式会社キーネクストが2023年7月より生産を開始しました。株式会社キーネクストは、有限会社米澤工作所と株式会社カネミツとの合弁会社です。新しい挑戦となる、モーターコアなどの製造販売を行っていきます。

生産設備



工場外観



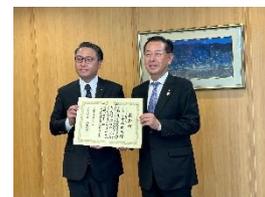
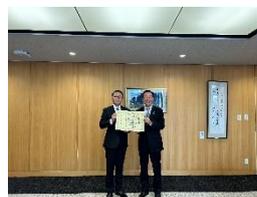
2023.9

ふるさと納税感謝状贈呈式に出席しました

8月31日、長崎県庁で企業版ふるさと納税の感謝状贈呈式が執り行われ、大石長崎県知事より感謝状をいただきました。

当社の長崎進出の目的の一つに「長崎での優秀な人材確保」があります。「地域の将来を担える人材育成」をこのふるさと納税を通じて支援していきたいと考えています。

贈呈式



■ 第2四半期 ■ 通期

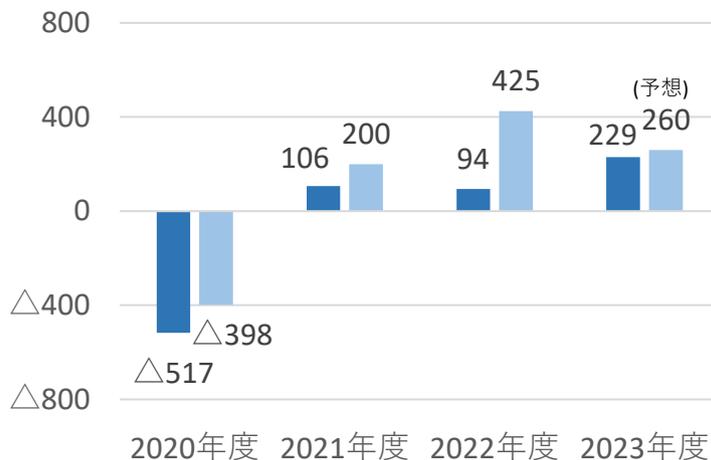
売上高

[単位：百万円]



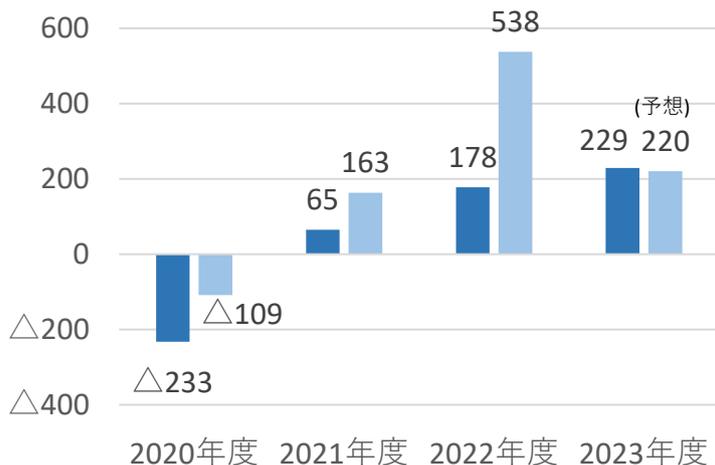
営業利益又は営業損失 (△)

[単位：百万円]



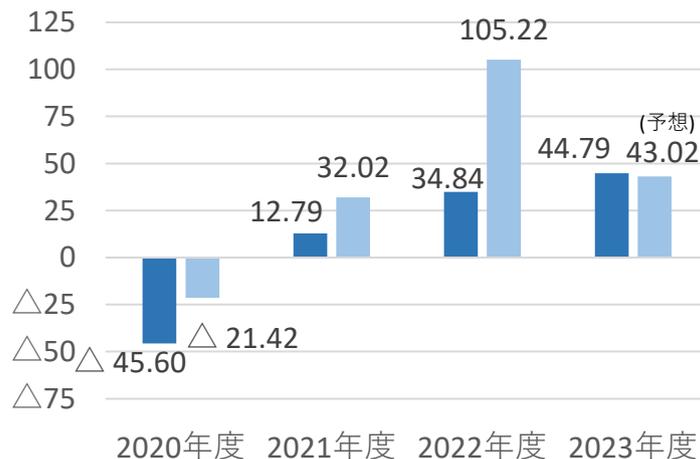
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益 又は親会社株主に帰属する当期(四半期)純損失 (△)

[単位：百万円]



1株当たり当期(四半期)純利益 又は1株当たり当期(四半期)純損失 (△)

[単位：円]



財務ハイライト

連結貸借対照表（要旨）

[単位：千円]

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産合計	15,407,305	15,750,139
負債合計	5,449,354	5,297,908
純資産合計	9,957,950	10,452,231
負債純資産合計	15,407,305	15,750,139

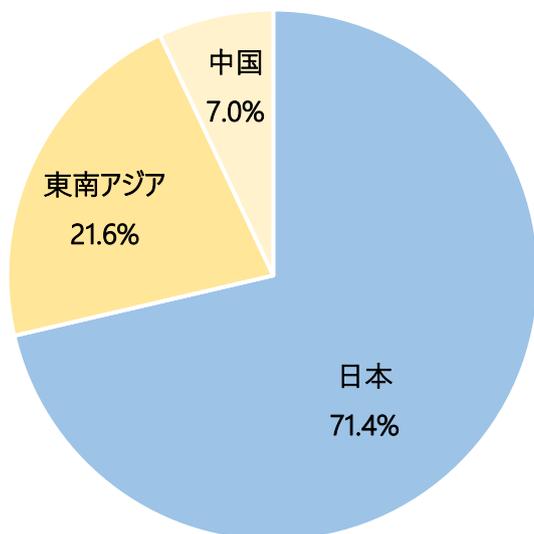
連結損益計算書（要旨）

[単位：千円]

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,610,397	5,316,544
売上総利益	911,715	1,092,517
営業利益	94,697	229,942
営業外収益	58,816	74,169
営業外費用	13,618	43,639
経常利益	139,895	260,472
特別利益	118,446	3,876
特別損失	5,890	1,516
税金等調整前四半期純利益	252,452	262,832
親会社株主に帰属する四半期純利益	178,189	229,022

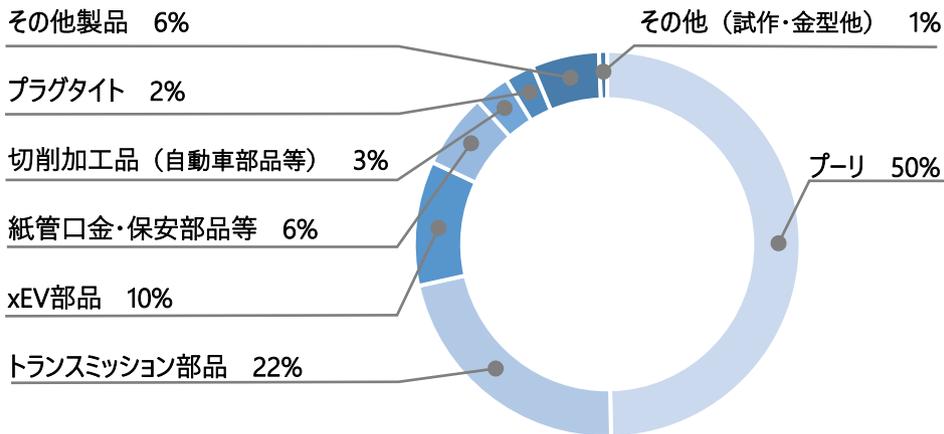
セグメント別売上高構成

連結売上高 5,316百万円



製品紹介

2024年3月期第2四半期売上内訳



製品紹介

トランスミッション部品



センサープレート（エンジン部品）



リング(xEV部品)



スプロケット(エンジン部品)



エアバッグ部品



プラグ（エンジン部品）



プーリ事業

独自の鋼板立体造形技術による軽量プーリのアジアでの更なる拡販を目指します。

売上の5割を占める主力商品プーリは、自動車や農業機械等のエンジンの動力伝達に欠かせない機能部品です。独自の回転成形法とプレス増減肉工法を両輪とした「鋼板立体造形技術」により、一枚の薄鋼板から製品を一体成形する技術は、当社だけのOnly-One工法であり、軽量、高品質、低コストを実現しています。

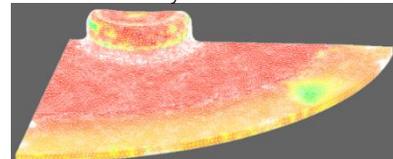
プーリは今後も重要部品と考え、三木工場をプーリ専用工場として、製造設備を移管集約し更なる生産効率向上を目指します。

新商品事業

プーリで培ってきた鋼板立体造形技術を応用し、次代商品の開発を進めてまいります。

急速に進む自動車のHV・EV化への変化に対応し、プーリ以外の自動車部品の事業化を先行開発室を中心に進めています。また、これらの開発は当社独自のバーチャル試作KAVSにより、大幅な開発期間の短縮と開発費用の抑制を実現しています。

Kanemitsu Analyze Virtual Simulation



株式の状況

発行可能株式総数 17,000,000 株
発行済株式の総数 5,129,577 株



当社ホームページにも株主通信を掲載しています。
下記URLもしくはQRコードからご覧ください。

URL : <https://kanemitsu.co.jp/ir/ir-library/>

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

会社の概況（2023年9月30日現在）

商号 株式会社カネミツ
本社所在地 兵庫県明石市大蔵本町20番26号
創業 1947年1月10日
設立 1950年12月27日
資本金 556,073,892 円
代表者 代表取締役社長 金光俊明
従業員数 229名(単体) 599名(連結)
事業内容 自動車、農業機械用プーリおよび鋼板立体造形品の開発、製造および販売
事業所 工場：兵庫（三木、加西）、長崎
研究所：兵庫（加西）、長崎
営業所：愛知
子会社 松本精工株式会社（兵庫）
株式会社津村製作所（大阪）
KANEMITSU PULLEY CO., LTD.（タイ）
佛山金光汽车零部件有限公司（中国）
PT. KANEMITSU SGS INDONESIA（インドネシア）
合弁会社 株式会社キーネクスト（兵庫）

大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
金光 俊明	491,400 株	9.61 %
カネミツ従業員持株会	400,260 株	7.83 %
大阪中小企業投資育成株式会社	348,640 株	6.82 %
金光 正弘	236,720 株	4.63 %
山田 勇作	174,800 株	3.42 %
バンドー化学株式会社	141,220 株	2.76 %
明治安田生命保険相互会社	136,340 株	2.67 %
日本生命保険相互会社	136,340 株	2.67 %
金光 秀治	113,700 株	2.22 %
中西電機工業株式会社	98,500 株	1.93 %

(注)持株比率は自己株式数（16,355株）を控除して計算しています。

役員状況（2023年9月30日現在）

代表取締役社長	金光 俊明
取締役	大西 将隆
取締役	金光 秀治
取締役	藤井 直樹
取締役	山川 清日
取締役	竹治 康公 *
取締役	林 隆一 *
取締役	石橋 正明 *
常勤監査役	高橋 康弘
監査役	廣瀬 敬三 **
監査役	高坂 佳詩子 **

* 会社法第2条第15号に定める社外取締役を示しています。

** 会社法第2条第16号に定める社外監査役を示しています。

証券コード	7208
証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会基準日 3月31日 剰余金の配当基準日 期末 3月31日 中間 9月30日
株主名簿管理人	
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL:0120-094-777(通話料無料)
公告方法	電子公告 当社ホームページ (https://kanemitsu.co.jp/ir/ir-library/) ただし、不測の事態により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
単元株式数	100株

株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、当社株式の所有株式数および保有期間に応じて、下記のとおり株主優待制度を設けています。

株主優待制度の内容

(1)対象となる株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上保有の株主様を対象とします。

(2)株主優待の内容

以下の基準により、クオカードを贈呈します。

継続保有期間	優待内容
1年未満	クオカード500円分
1年以上(注)	クオカード1,000円分

(注)「継続保有期間1年以上」とは、毎年3月31日および9月30日現在の株主名簿に同一の株主番号で基準日を含めて3回以上連続して記載または記録されている株主様とします。

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっています。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

株式会社カネミツ
〒673-0874
兵庫県明石市大蔵本町20番26号
TEL：078-911-6645
ホームページ： <https://kanemitsu.co.jp>

発行日：2023年11月発行

Copyright ©KANEMITSU CORPORATION All Rights Reserved.